

9月28日(金)

## ● 前期終業式

本校は「前期」「後期」の二期制を採用しており、今日が終業式でした。校長先生からは英単語を交えたお話がありました。

大震災以降、「在庫がないと生産・物流が滞る」という状況が起こり、在庫を省く効率主義への反省が生まれた。この一見ムダな「ため」こそが、人間にも大切である。

そして、この resilience を支える要因は redundancy と diversity の二つである。

生徒たちはスペルを思い出しながら、意味を理解しようと懸命に聞いていました。

【 学校日誌（28日・金曜日） 】  
平常授業・終業式(高校)  
計画休業(中学)



9月27日(木)

## ● 文理選択

本校では、二年生から「文系」「理系」に分かれて科目選択を行います。今日のLHRでは高1生対象の説明会を行いました。

新教育課程1年目ですので、受験制度が今後どうなるか、情勢をみながらの科目選択となります。

特に「センターを利用した国公立大学への進学」を目標にした場合には、理科や地歴公民の科目選択が重要になってきます。生徒たちも資料に見入りながら、先生の説明を聞いていました。

【 学校日誌（27日・木曜日） 】  
能登臨海実習3日目(中学)  
・・・無事帰着しました。  
平常授業(高校)



9月26日(水)

## ● クラスマッチ2日目

今日も大変良い天候に恵まれました。  
秋のクラスマッチでは、「バスケット」「テニス」「ハンドボール」「サッカー」の4種目が2日間にわたって行われています。

男女ともにハンドボールを行うのはちょっと珍しいかもしれませんね。写真は、ちょうどPK戦です。それまでの応援から一転した観客の静寂の中、緊張の一投です。

競技後は閉会式が行われました。特に3年生にとっては、いわば高校最後の行事であり、クラスの団結を意識しながら悲喜こもごもの姿が見られました。

表彰されて代表者が賞状を受け取ると、クラス全員が表彰台に集まって、全校に見守られながら記念写真を撮るという伝統があります。

【 学校日誌 (26日・水曜日) 】  
能登臨海実習2日目(中学)  
クラスマッチ 2日目(高校)



9月25日(火)

## ● 秋のクラスマッチ

今日から2日間の日程で、高校はクラスマッチが行われます。

開会式では生徒会長から、「3年生は受験勉強の鬱憤を晴らすべく全力でプレーするから、1・2年生はくれぐれも気をつけるように」という挨拶がありました。

生徒会役員による選手宣誓は「こんな選手宣誓はイヤだ」という楽しい宣誓で、全校の雰囲気ながごみ、思わず校長先生も苦笑いする場面が見られました。

普段の授業と学校行事と、きちんと気持ちを切り替えてどちらも真剣に取り組むこ



とができる生徒たちです。

【 学校日誌（25日・火曜日） 】  
能登臨海実習1日目(中学)  
クラスマッチ1日目(高校)

9月24日(月)

## ● 中1 結団式

中1生は明日から、「能登臨海実習」へ出かけます。今日は学年集会で結団式を行いました。

明日からの実践練習を兼ねて、班長が班員を整列させ、保健係が健康確認を行い、担任の先生に人数報告をするまでの集団行動から実際に行いました。

副校長先生と教頭先生から、「出会う全ての方との出会いの大切さ」「自立」「人間関係を広げる」「視野を広げる」などのお話をいただきました。

このあとは荷物検査を行いました。中1で二泊三日の旅行に出る学校は珍しいかと思いますが、よい旅行となるように願っています。

【 学校日誌（24日・月曜日） 】  
平常授業・結団式(中学)  
平常授業(高校)





9月21日(金)

## ● キャリア講演会

総合的な学習の時間を利用して、高1生を対象にしたキャリア講演会がこのほど開催されました。同窓生の弁護士さんからお話をお聞きました。

継続は力なり、向上心をもって取り組んでほしいと、熱く語りかけていただきました。

生徒の感想からいくつかご紹介します。「同じ事実を前にしても、ものの見方次第で真逆に変わってしまうことを知った。」「普段から頭を使って考える重要性がよくわかった。」「弁護士の仕事のすごさに驚くとともに、暗記だけが勉強ではなく、勉強法を自分で考えることが大切だと学びました。」「

2年生での文理選択を前に、もういちど自らを振り返る大変よい機会になりましたね。

【 学校日誌 (中高共通) 】  
平常授業(21日・金曜日)



9月20日(木)

## ● 防災訓練

中学棟が完成してから初めてとなる防災訓練が、全校一斉に行われました。

高校はLHRの時間、中学は清掃の時間でした。まずは地震を想定した訓練。放送の合図で窓と扉を開いて出口を確保し、机



に身を隠しました。

次いで、火災に伴う避難の訓練。避難経路を確認しながら、各クラスごとに校庭へ避難しました。校庭ではすばやく整列して人員点呼をし、ルーム長が担任に人数を報告することも訓練しました。4階建ての校舎、しかも広い校地ということもあり、人員確認までは5分を所要しました。

その後は消防署の方をお願いしての消火訓練です。消火器の使用方法を教わり、代表の生徒が実演しました。噴射時間は15秒程度のため、天井に火が回る前の初期消火に有効であることなどを確認しました。

校長先生からは「自助・共助・公助の精神」というお話をいただきました。

【 学校日誌（中高共通） 】

平常授業・防災訓練(20日・木曜日)



9月18日(火)

## ● ミニ大学

先週、高2生を対象に「屋代ミニ大学」が開かれました。総勢10名の大学の先生をお招きし、それぞれの専門分野について、60分間にわたる講義をお願いしました。

生徒は関心のある学問分野を2つ選んでお話を聞きました。(つまり、講師の先生方には同じ講義を二回していただいたということになります。)

「学問」に対する意識を高め、大学選びや学部選びといった進路決定への参考となれば、というねらいです。

写真は工学部の先生と法学部の先生による講義風景です。生徒たちも、いつも以上に真剣に取り組んでいますよね？

先生方には、高校生対象とはいえ事前に十分練り上げた教材と資料をご用意いただきました。生徒たちは「本物」の講義に触れ、大学に進学する意味を再確認した充実したものになったようです。

今回開講した学問分野は以下の通りです。



中国史、法学、社会学、英語教育、環境問題、昆虫学、情報知能、材料科学、脳の機能、薬学。

【 学校日誌（中高共通） 】  
平常授業(18日・火曜日)  
平常授業(19日・水曜日)

9月14日(金)

## ● PTA研修旅行

今週、PTAの研修旅行が行われました。会員相互の親睦や研修の意味で毎年行われております。

今年は愛知県に出かけました。名古屋大学では在学中の本校卒業生と懇談したり、名古屋大学にゆかりの深いノーベル賞受賞者の記念館の見学をしました。【写真】

附属中学の開校に伴い、PTAもより幅の広い組織へと広がっています。今回の旅行には中学の保護者を含め、とても多くの皆様にご参加をいただき、大変充実したものになりました。

【 学校日誌（14日） 】  
平常授業(中学・高校)



9月13日(木)

## ● 信州大学研究会

定期考査の午後を利用して、昨日と今日の2日間、高3生と先生方を対象に、「信州大学研究会」が行われました。信州大学の過去の入試問題や入試データをもとに、信州大学の来年度入試について考える会です。昨日は文系学部、今日は理系学部に関する内容です。

長野予備学校の金井先生をお招きして、予備校の立場からのデータ分析をお聞きしました。受験する可能性がある生徒はも





もちろんですが、現実的な大学入試問題の傾向や対策を考えたいという大勢の生徒が参加しました。

【 学校日誌（13日） 】  
特編授業(中学)・定期考査(高校)

9月12日(水)

## ● 中学 緑化活動

定期考査期間となりました。月曜日から高校は4日間、中学は2日間で考査が行われています。

中1生は昨日で考査が終わり、今日からは授業再開です。3時間目は学年行事として、緑化活動を行いました。新校舎が建設され、花壇も設けられましたが、まだ土だけの状態でした。そこで今日は、みんなで協力して花を植えました。【写真1】

また、日頃お世話になっている屋代高校前駅の駅前ロータリーにも、花壇を作らせていただけることとなりました。【写真2】

見る人もいい気持ちになってくれればと心をこめながら、バランスを考えてきれいに植えることができました。水をあげると、花も残暑の中で生き生きとしているようでしたね。

【 学校日誌（12日） 】  
特編授業(中学)  
定期考査(高校)



9月8日(土)

## ● 立志館・校舎見学

今日は、高3と中1で立志館でした。  
学校が完全週5日制となって以降、本校では、PTA協力による研修事業(立志館)が土曜日を中心に、各学年ごとの計画で行われています。

中1生は考査前でもあることから、いくつかの科目で補習が行われ、生徒たちは希望する科目を選択して学習しました。

中学棟での授業風景は、ハトニワではこれが初めてのご紹介となりますね。

【写真1】

また、中1生の保護者の皆様にもご来校いただき、新校舎をゆっくりご見学いただくとともに、新校舎で学ぶお子さんの姿をご覧いただきました。あわせて学年PTAと、能登宿泊研修の保護者向け説明会も行いました。

【写真2】では、担当者が能登の説明をしています。会場は中学棟の「講義室」です。中学の学年全体(80名)以上を一度に収容できる大教室です。

高3生は補習が行われ、該当する生徒が参加しました。また、補習には参加せずとも希望する生徒は教室で終日勉強に励む姿が見られました。【写真3】

いよいよ来週から第二回定期考査です。

【 学校日誌 (中学・高校) 】  
立志館(8日土曜日)  
定期考査(10日～11日)





9月6日(木)

## ● センターに向けて

今日は、高校ではLHRがありました。  
3年生は格技室に集合し、センター試験の受験要領について説明会がありました。センター試験の願書が一人1冊ずつ配られ、緊張の面持ちで袋から出しました。

願書の記入方法や受験上の注意などを担当の先生からお聞きし、受験への意識を新たなものにしていました。【写真】

また、2年生も来年度の科目選択に向けた説明会が行われました。こちらも、自らの将来についての意識が一層深まりました。

【 学校日誌 (中学・高校) 】  
平常授業(6日木曜日)  
平常授業(7日金曜日)



9月5日(水)

## ● 職員研修会

今日は職員会議に先立って、職員研修会を行いました。

特に中学・高校という思春期にあたる生徒をどのように理解して支援していくか、今問題になっている点について、専門の先生をお招きしてお話をお聞きました。

特徴的な事例について、具体的な対応の仕方や心がけるべきこと、今後の用語改正予定などについて研修しました。

人権・守秘義務に十分配慮し、保護者ともよく連絡を取り、連携して進めていくべきことを詳しくご指導いただきました。

【 学校日誌 (中学・高校) 】  
平常授業(5日水曜日)



9月3日(月)

## ● 経営セミナー

「ヤマト運輸株式会社」と「公益社団法人ジュニア・アチーブメント」との共催で、「高校生経営セミナー」が行われており、本校高1生有志が4名参加しています。

自らの意思で進路を開拓する契機となることを目的として行われており、今年で7回目となります。今年は全国から10校の参加がありますが、県内ではこれまでに本校以外参加がありません。

ヤマト運輸の社長から「3年後に収益が出せる地域生活支援企画を半年以内に立てる」という指示が出されました。今後学習や研究を積み重ね、具体的に提案することが最終目標です。

このほど、ヤマト運輸の担当の方にご来校いただき、グループワークをしました。生徒が考えたアイデアを一つ一つ検証しました。担当の方からも「単なる空想ごっこではなく、現実的な企画を」と厳しいご指導がありました。

今後は市役所へ聞き取りに伺ったり関係者にアンケートをしたりして、実現の可能性を調べていく予定だそうです。

【 学校日誌 (中学・高校) 】  
平常授業(3日・4日)



9月1日(土)

## ● 信大工学部連携講座

8月21日に、「屋代高校・信州大学工学部 連携講座」が行われました。本校からは2年理数科生全員と、希望した普通科の生徒も参加しました。



当日は5つの研究室を訪れ、それぞれ希望したテーマで実験をさせていただきました。高校生には少し難しいと思われるような内容でしたが、担当の先生や学生さんの分かりやすい説明で、楽しく実習ができたようです。大学研究室の雰囲気を知る上でもまたとない機会となりました。

内容と学科は以下の通りです。

1. 「たまねぎからDNAを取り出す」(物質工学科)
2. 「ナノ水力発電」(環境機能工学科)
3. 「ロボットを動かす」(情報工学科)
4. 「モーターについて」(電気電子工学科)
5. 「NC加工実習」(機械システム工学科)

【 学校日誌 1日土曜日 】

立志館(高校)

木曾天文台研修(2年理数科)



[「ハトニワ」8月分へ](#)

[「ハトニワ」7月分へ](#)

[「ハトニワ」6月分へ](#)

[「ハトニワ」5月分へ](#)

[「ハトニワ」4月分へ](#)